

第57回イタリア・フッチーニフェスティバル上演の為のプロジェクト

マダム バタフライ

世界初演

シンポジウム

「日本文化と“マダム バタフライ”～新国際版・世界初演に期待して～」

2009年10月29日(木) @ 活水学院ラッセル記念館 長崎

2009年10月31日(土) @ イタリア文化会館 東京

正しい「マダム バタフライ」

1904年のスカラ座に於ける初演以来、百年以上も上演され続けられてきた、オペラ「マダム バタフライ」。

その原作の現行パリ版台本に於ける、神仏混同、日本の慣習や固有名詞の間違いなど、日本誤認の台詞とト書きを岡村喬生が（多分）世界で始めて改訂し、2003年4月に東京・テアトラこうとうで上演をした。2011年 第57回プッチーニフェスティバルでは、総て原イタリア語で改定しなおした新国際版・世界初演プレミアム公演がイタリア・トーレ デル ラーゴにて、プッチーニフェスティバル財団と NPO

2010年5月に東京で行われる出演者選考国際オーディションと共に催される、新国際版世界初演の為のプロジェクト！

<シンポジウム>

「日本文化と“マダム バタフライ”～新国際版・世界初演に期待して～」

2009年10月29日(木) 18:00～ @ 活水学院ラッセル記念館 長崎

2009年10月31日(土) 14:00～(開場13:30) @ イタリア文化会館 アニエリホール(372席) 九段下駅・徒歩10分

入場料：一般 3,000円 / NPOみんなのオペラサロン会員・イタリア文化会館語学研修生・日伊協会会員 2,500円

主催：NPOみんなのオペラ / イタリア文化会館 / プッチーニフェスティバル財団 後援：国際交流基金 / 読売新聞社 / 日伊協会

<出演> [東京] パネリスト：ドナルド・キーン(コロンビア大学名誉教) / 立花隆(ジャーナリスト) / フランコ・モレッティ(プッチーニフェスティバル財団総監督) / 小倉和夫(国際交流基金理事長・青山学院大学特別招聘教授)

司会と日本誤認歌詩提示：岡村喬生(オペラ歌手・演出家 NPOみんなのオペラ・芸術総監督)

[長崎] パネリスト：ドナルド・キーン / 岡村喬生 / 他

<国際オーディション>

2010年5月24日(月)～29日(土)

対象：蝶々さん／すずき／ごろー／芸者9人

会場：イタリア文化会館(東京) アニエリホール

審査員長：カルロ・ペスタ(プッチーニフェスティバル財団 芸術監督)

審査員：岡村喬生(NPOみんなのオペラ芸術総監督)

応募開始：11月9日(月)

※募集用紙と要項は1000円を郵送してNPOみんなのオペラ事務局に請求※

振込先：郵便局 口座番号 00250-3-19416/口座名義 NPO みんなのオペラ

問い合わせ・チケット申し込み / NPOみんなのオペラ事務局：Tel/Fax: 03-3994-3552(月～金10:00～17:00) E-Mail: NPO@minna-no-opera.com

**2,500円券は各団体事務局{イタリア文化会館 03-3264-6011(代表)/日伊協会 03-3402-1632(代表)}へお申し込みください。 **

<第57回プッチーニフェスティバル>

2011年8月 3回公演 @ イタリア・トーレ デル ラーゴ 湖畔野外歌劇場
(3200席)

演出：岡村喬生 / 指揮：未定(イタリア人) / 衣装：千地泰弘 / 舞台美術：川口直次

演奏：プッチーニフェスティバルオーケストラ

合唱：プッチーニフェスティバル合唱団

蝶々さん・すずき・ごろー・芸者9人は東京のオーディションにて選出
(ピンカートン、シャープレス、他の全キャストはプッチーニフェスティバル財団がイタリアで選出)